＜就職氷河期世代活躍支援かがわプラットフォームの今後の取組について＞

本県においては、令和元年6月21日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針「骨太方針2019」の 「就職氷河期世代支援プログラム」等を踏まえ、令和２年６月15日に「就職氷河期世代活躍支援かがわプラットフォーム」を設置し、官民一体となって支援に取り組んでまいりました。この結果、就職氷河期世代の就職や正社員化等が進むとともに市町プラットフォームが設置されるなど、社会参加の実現及び支援体制の充実が図られたところです。

以上の取組を実施してきましたが、令和４年６月７日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針「骨太方針2022」において、令和４年度までの３年間の集中取組期間を「第一ステージ」と捉え、令和５年度からの２年間を「第二ステージ」と位置付け、これまでの施策の効果も検証の上、効果的・効率的な支援を実施し、成果を積み上げる旨の方針が定められました。

当該方針に向けた施策の具体化を図るため、令和４年12月27日に「就職氷河期世代支援に関する行動計画2023」が関係府省会議で決定され、引き続き本県においても就職氷河期世代の活躍支援に取り組むこととなります。

就職氷河期世代は、その就職期が厳しい経済状況にあったが故に、一人一人の意思等によらず、未就職、不安定就労等を余儀なくされ、引き続きその影響を受けている方々であり、「就職氷河期世代活躍支援かがわプラットフォーム」では、一人でも多くの方が希望する就職や社会参加の場を得て活躍していただくために、様々な状況に置かれている方々が自ら望む形で就職や社会参加を実現できる社会づくりに向けて、今後、令和６年度までの事業実施計画を策定し、地域を挙げて支援していくこととします。

＜参考資料＞(PDF)